

平成10年度大学情報提供事業について

はじめに

大学進学志望者による大学の選択が偏差値情報に過度に依存したり、大学に関する一面的な情報に依存して行われている状況が見られ、これを改善するため、大学進学志望者や高等学校等に大学の教育・研究の内容等に関する正確で質の高い情報を提供するための体制の整備が要請されている。

このような要請を背景に、大学入試センターは、昭和63年度から「大学に入学を志望する者の進路選択に資するための大学情報の提供」業務を行っている。

1 「ハートシステム」による大学進学案内について

昭和63年10月からNTTのビデオテキスト通信網を通じて、大学情報の提供を行っている。

この進学案内は、大学入試センターが全国599の国公立大学の協力を得て収集した大学情報をデータベース化

することにより、大学進学志望者や高等学校の進路指導担当教員がビデオテキスト通信網を通じて、個々の大学の教育研究に関する情報の入手はもとより、志望する学部・学科等が全国のどの大学に設置されているかなどの情報を即時に知ることができるシステムである。

(1) ハートシステムの構成について

ハートシステムは、①志望大学の選択、②大学案内、③HEART速報、④入試案内、⑤編入学情報の5つのメニューで提供している。

(2) 提供内容の更新について

ア 個々の大学の教育研究内容等を体系的に整理して提供している「志望大学の選択」及び「大学案内」については、10月1日に一括更新して提供した。

イ 「HEART速報」、「入試案内」及び「編入学情報」については速報性を持たせ随時更新して提供した。

(3) ハートシステムの普及について

【ハートシステムの高等学校等への導入状況】

平成11年3月末現在の都道府県別導入率〔導入高校／高校数〕

全国の高校等6,092のうち1,570校に導入 25.8%

1. 岐 阜	80.0%	17. 大 阪	25.0%	33. 静 岡	16.9%
2. 愛 媛	80.0%	18. 兵 庫	24.5%	34. 滋 賀	15.8%
3. 山 口	70.4%	19. 鳥 取	24.4%	35. 高 知	14.0%
4. 千 葉	65.3%	20. 島 根	24.1%	36. 愛 知	13.8%
5. 福 岡	62.6%	21. 福 島	23.1%	37. 東 京	13.4%
6. 沖 縄	47.5%	22. 三 重	23.1%	38. 大 分	13.3%
7. 栃 木	44.4%	23. 富 山	22.9%	39. 長 野	13.0%
8. 鹿児島	35.9%	24. 山 梨	22.8%	40. 岩 手	12.0%
9. 山 形	35.5%	25. 和歌山	22.4%	41. 石 川	11.8%
10. 群 馬	34.7%	26. 広 島	22.4%	42. 北海道	11.6%
11. 香 川	34.0%	27. 岡 山	19.5%	43. 宮 崎	11.3%
12. 青 森	33.3%	28. 秋 田	19.4%	44. 宮 城	10.3%
13. 埼 玉	31.3%	29. 熊 本	19.4%	45. 神奈川	8.2%
14. 福 井	30.4%	30. 奈 良	18.3%	46. 佐 賀	7.7%
15. 京 都	28.3%	31. 新 潟	18.0%	47. 長 崎	5.1%
16. 徳 島	25.5%	32. 茨 城	17.3%	全 国	25.8%

2「インターネットによる大学情報提供に関する連絡会」について

国公立大学入試担当課長等14名で構成された「インターネットによる大学情報に関する連絡会」を開催し、大学入試センターと各大学が連携協力したインターネットによる大学情報提供事業の円滑な実施を図るための具体的な事項について意見交換を行った。

3「ガイドブック」の発行について

「国公立大学ガイドブック（大学案内）」を7月8日、「大学入試センター試験利用大学国公立大学ガイドブック（入学者選抜方法一覧）」を9月4日

に発行し、全国の高等学校等に配付した。

4「大学進学情報一覧」の発行について

全国の国公立大学で作成している入学広報資料等の種類や請求方法等を整理・編集した「大学進学情報一覧—どこに何がある—」を8月28日に発行し全国の高等学校等に配付した。

5「大学ガイダンスセミナー」の開催について

大学進学志望者の志望・適性等に応じた適切な進学指導に資するために、大学関係者と高等学校関係者との直接のコミュニケーションを図る場として、大学ガイダンスセミナーを次の9か所で開催した。

開催期日	区 分	参加者	講 演 テ ー マ	意 見 交 換 テ ー マ
9月22日 (火)	北海道地区	136名	・木はその実により知られる —大学の質は何により測り得るか—	・高校教育と大学教育の接点を求めて (分科会方式) ※1「大学は21世紀に向けてどのような人材を求めているのか」 ※2「大学は求める人材をどのような方針や方法で選抜するか」
9月18日 (金)	東北地区	98名	・進学期の心身と学校社会	・大学全入時代に向けての大学入試
8月4日 (火)	新潟県	83名	・長岡技術科学大学における実務訓練（インターンシップ）制度について	・多様化する高校教育に対する大学入試と大学教育について—21世紀の大学のあり方を踏まえて—
10月6日 (火)	千葉県	187名	—	(分科会方式) ※1「大学教育の現状と高校教育に求めるもの」 ※2「高等学校の仕組み、進路指導等について」
11月26日 (木)	静岡県	81名	・学校における健康相談（ヘルスカウンセリング）	・多様化する高校教育と大学入試・教育の在り方について
8月4日 (火)	岡山県	129名	・情報教育の新しい試み	・これからの社会と大学（分科会方式） A「共生をめざす社会と大学教育」 B「高度情報化社会と大学教育」
6月12日 (金)	山口県	57名	・就業構造の変化にどう対応すべきか ・自己実現を支援する進路指導	・これからの地方大学のありべき姿 —少子化がもたらす大学危機と活性化—
10月30日 (金)	長崎県	147名	・大学教育における文理融合の必要性 —環境科学部の試みに関連して— ・地域の中の大学	・大学の情報発信—その内容と方法—
11月10日 (火)	鹿児島県	206名	・宇宙開発の現状について	・少子化時代と大学教育
計	9地区	1,124名	講演者 10名	

6 「学問探検講座」の開催について

大学教官が専門とする分野についての内容、研究方法、研究成果と社会のつながりや、どこに興味を持って日々研究を重ねているか等の具体的な内容の講演と、大学院生等との意見交換を通し、高校生へ「学問の世界」を紹介する「学問探検講座」を広島県で開催した。

◇開催日等

第1回 6月20日(土)

講演者 [文学]

一丸藤太郎(広島大学教授)

稲賀敬二(安田女子大学教授)

[農学]

松田 治(広島大学教授)

猪谷富雄(広島県立大学教授)

第2回 10月25日(土)

講演者 [福祉社会]

野島良子(広島大学教授)

松本英孝(広島国際大学教授)

[理工]

菅 雄三(広島工業大学教授)

谷口雅樹(広島大学教授)

7 「大学入学広報セミナー」の開催について

国公立大学の入学広報担当者等を対象に、大学における情報提供の必要

性の周知と情報提供の質的な向上を図ることを目的として次のとおり開催した。

◇期日等 平成10年9月30日(水)

午前10時30分～午後4時

◇会場 有楽町朝日ホール(東京都千代田区)

◇参加者 450名(320大学等)

◇講演 「変革期の企業広報」

三枝 稔(朝日生命保険相互会社広報部長)

◇問題提起

「入学広報とアドミッションズ・オフィス」

荒井克弘(大学入試センター研究開発部教授)

◇シンポジウム

「入学広報とアドミッションズ・オフィス」

司会 早川信夫(日本放送協会解説委員)

井下 理(慶應義塾大学総合政策学部教授)

河野 理(明治大学教務事務部入試事務室)

高田芳樹(同志社大学AO事務長)

濱名 篤(関西国際大学経営学部教授)

高井英世(香川県立観音寺第一高等学校教諭)

増田 茂(松戸市立松戸高

等学校教諭)

荒井克弘(大学入試センター研究開発部教授)

8 「進学情報サービス室」の運営について

全国の国公立大学の大学(学部・学科)案内、履修要項、募集要項等の最新の資料を収集し、大学入学志望者や高等学校進路指導担当教員等が閲覧したり、大学紹介ビデオやハートシステムを利用できる「進学情報サービス室」を、次の6地区に開設している。

また、大阪、広島及び福岡の各進学情報サービス室には大学情報相談員を配置し、応談体制の強化を図っている。

○ 北海道進学情報サービス室 北海道大学百年記念会館内(平成4年7月1日開設)

○ 名古屋進学情報サービス室 名古屋大学広報プラザ内(平成5年9月14日開設)

○ 大阪進学情報サービス室 大阪教育大学天王寺キャンパス内(平成5年7月2日開設)

○ 広島進学情報サービス室 広島大学東千田共用施設内(平成7年5月16日開設)

○ 福岡進学情報サービス室 九州大学創立50周年記念講堂内(平成6年7月13日開設)

○ 大分進学情報サービス室 大分大

学本部内(平成3年11月28日開設)

9 「HEART ニュース」の発行について

主として高等学校進路指導担当教員を対象に、大学情報提供事業についての普及啓発を図ることを目的とする刊行物「HEART ニュース」の第23号～第25号を発行し、全国の高等学校等に配付した。

10 「大学情報提供事業に関するモニター調査」について

大学入試センター職員と高等学校教諭とが、フェース・トゥ・フェースにより大学情報提供事業に生の声を反映させるとともに、進学情報サービス室の活性化を図ることを目的とし、高等学校教諭と大学入試センター職員による大学情報提供の在り方について、次の10か所で意見交換を行った。

開催日	開催地区	高等学校数
6月4日(木)	大阪府	8校
9月21日(月)	北海道	10校
10月22日(木)	大分県	10校
10月23日(金)	福岡県	10校
11月4日(水)	宮城県	10校
11月13日(金)	広島県	8校
11月24日(火)	新潟県	10校
12月1日(火)	愛知県	10校
12月11日(金)	千葉県	7校
12月15日(火)	埼玉県	8校